

ひなたぼっこ

2019年 冬
42号



おすす^{ぼん}め本★案内^{あん}

『ねこのオーランドーよるのおでかけ』

キャスリーン・ヘイル／さく こみや ゆう／やく 好学社(Eヘルキ)



もうすぐクリスマス。ねこのオーランドーと奥^{おく}さんのグレイスは、3匹^{びき}のこねこたちをサーカスに連れて行ってあげることになりました。こねこたちに双^{そう}眼鏡^{がんきょう}とせんすとキャラメルを持たせ、お出^でかけの準備^{じゅんび}はばっちり。やねの上^{うへ}を冒険^{ぼうけん}しながらサーカスにたどり着^つきます。ところが、ドラムの音^{おと}に驚^{おどろ}いたオーランドーがサーカスの舞台^{ぶたい}に上^あがってしまい…？



『俳句ガール』

堀 直子／作 高橋由季／絵 小峰書店(Y913ホリナ)



小学4年生のつむぎは、おばあちゃんがいるグループホームで俳句^{はいく}と出^で会^あう。つむぎはイライラを吐^はき出^だすように、黒板^{こくばん}に俳句^{はいく}を書^かいた。次^{つぎ}の日教室^{ひきょうしつ}に行くと、となりにもう一つの俳句^{はいく}が…。

もう一つの俳句^{はいく}を書^かいたのはいったい誰^{だれ}なのか。俳句^{はいく}の魅力^{みりょく}にはまり、少^{すこ}しずつ変^かわっていくつむぎの成長^{せいちょう}物語^{ものがたり}です。



『ひとすじの光』

ウォルター・ウィック／文・写真 千葉 茂樹／訳 佐藤 勝昭／監修 小学館 (B42ウイツ)



「光^{ひかり}ってなに？」そんな疑問^{ぎもん}からこの絵本^{えほん}は始^{はじ}まります。みなさんはその答^{こた}えを知^しっているでしょうか。ミステリアスな光^{ひかり}の正体^{しょうたい}を、いろん^{じっ}な実^{けん}験^とで解^あき明^{うつく}かし、美^ししい写^{しゃ}真^{しん}でとらえています。

「ミッケ！」シリーズが大^{だい}評判^{ひやうばん}の、カメラマンである著^{ちよ}者^{しゃ}が「ひとしずくの^{みず}水^{しづばん}」(あすなろ出版)の姉妹^{しまい}編^{へん}として出^{しゅつ}版^{ばん}した、写^{しゃ}真^{しん}科^{かが}学^{えほん}絵本^{えほん}です。





おはなし会でよんだほん

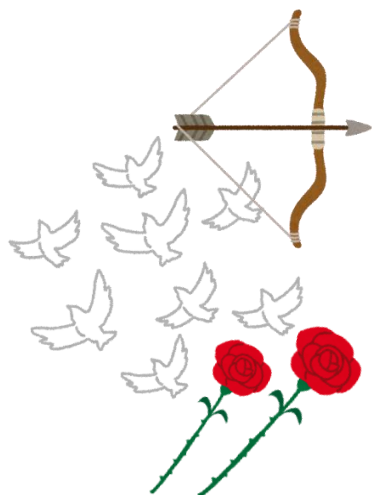
おはなし会「おはなしのにじ」で読んだ
おすすめの本を紹介します。



9月のテーマ【キラキラ】

『キラキラ』

やなせ たかし／作・絵
フレーベル館（Eヤナセ）



高い山^{たか やま}のふもとにあるオビエ村^{むら}には、「キル」と「キリ」という、2人^{ふたり}の
勇ましい兄弟^{いさ きょうだい}が住んでいます。ある日^ひ、弟^{おとうと}のキリは、山^{やま}にいる
「キラキラ」という怪物^{かいぶつ}を退治^{たいじ}しに出かけました。ところが、キリは
それっきり帰^{かえ}ってきません。心配^{しんぱい}になったキルは、キリを探^{さが}しに山^{やま}を
登^{のぼ}りますが…。

「アンパンマン」シリーズでおなじみのやなせたかしが^{えが}描^{ほんとう}く、本当にた
いせつなことに^き気づかせてくれる物語^{ものがたり}。

『あたまにかきのき』

望月 新三郎／文 赤坂 三好／絵
フレーベル館（Eアカサ）

10月のテーマ【くだもの】

むかしむかし、のんきな男^{おとこ}が柿^{かき}の木^きの下^{した}で昼寝^{ひるね}をしていると、
頭^{あたま}に柿^{かき}の実^みが落ち^おてきました。それでも男^{おとこ}はむにやむにやと眠^{ねむ}り続け^{つづ}
ています。するとあら不思議^{ふしぎ}、頭^{あたま}の上^{うへ}から芽^めが出てきて、大きな大きな
柿^{かき}の木^きが生^はえてしまいました…。

昔^{むかし}から語^{かた}られる物語^{ものがたり}にユーモラスな挿^さし絵^えをつけた絵本^{えほん}。柿^{かき}の実^みがな
るころに読^よんでほしい、秋^{あき}の1冊^{さつ}です。

※10月のおはなし会は台風ため中止となりました。



11月のテーマ【ころころ】

『おむすびころりん』

いもと ようこ／文・絵
金の星社（Eイモト）



ある日^ひ、山^{やま}へ芝刈^{しばか}りに行^いったおじいさん。おむすびをたべようとして、
穴^{あな}の中^{なか}に落^おとしてしまいました。穴^{あな}の中^{なか}をのぞいてみると、不思議^{ふしぎ}な歌^{うた}
が聞^きこえてきます。よく聞^きこうと穴^{あな}の中^{なか}へ顔^{かお}をいれと、穴^{あな}の中^{なか}へ落^おっ
こちてしまいました。おじいさんが目^めをあけてみると、そこに広^{ひろ}がって
たのは…。

同じ物語^{ものがたり}でも本^{ほん}によって終^おわり方^{かた}が違^{ちが}うので、読^よみくらべてもおもしろ
いと思^{おも}います。





おはなし会のおしらせ



ふゆ
冬の

おはなしのにじスペシャル



テーマは「ふしぎ」
おお えほん こうさく
大きい絵本や工 作 も
あるよ。あそびにきてね☆

★にちじ★

かつ にち とうび
12月14日(土)

じ ふん じ ふん
10時30分～11時30分

★ばしょ★

あづまかくしゅう わしつ
吾妻学習センター・和室

★たいしょう★

さい しょうかくせい
4才～ 小学生

あづまかくしゅう としゅう ばん 526-3353 ★あづまこどもの本の会

【おはなしのにじ】

- *日時 毎月第3土曜日
午前10時30分～11時
- *対象 4才～小学生
- *内容 絵本の読み聞かせ・紙芝居

【おひざにだっこのおはなしかい】

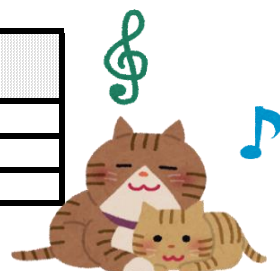
- *日時 毎月第4木曜日
午前10時30分～11時
- *対象 3才までのお子さまと保護者の方
- *内容 絵本の読み聞かせ・わらべうた

※12月のみ第2土曜日に開催

ひにち	テーマ
1月18日	ねずみ
2月15日	鬼
3月21日	ほかほか



ひにち
1月23日
2月27日
3月26日





本に出てきた、あんなひと・こんなものを
紹介するコーナーです



じょせい
女性だけが書く文字



中国の湖南省に生まれた女の子「チャオミン」
は、10歳の誕生日を迎えて、初めての習い事に
挑戦します。それは女の子だけが読み書きできる
文字「女書(ニユウシュ)」でした。

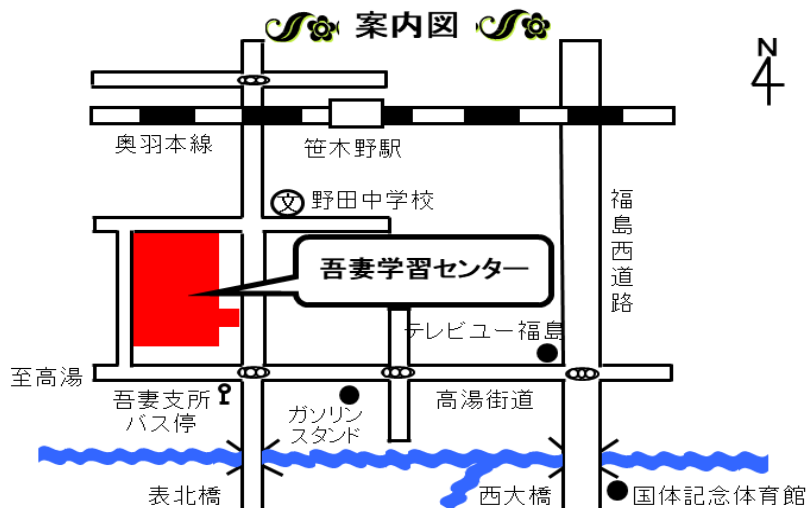
にゅうしゅゆ むかし も じ なら
女書とは、昔、文字を習うことのできなかつた
じょせい じぶん おも あいて つた
女性たちが、自分の想いを相手に伝えるために
つく ひみつ も じい おきな
作りだした秘密の文字です。チャオミンは幼なじみ
おんな こ やさ ねえ うた
の女の子や、優しいお姉さんたちといっしょに、歌
をうたったり、さいほう おそ むちゅう
裁縫を教わったりしながら、夢中
にゅうしゅゆ べんきょう
になって女書を勉強します。

自分の気持ちを、自分の字で書いて、誰かに伝える。それは誰にでもできるかんたんなことのように、本当はそうではないということが、チャオミンの生活を通してよくわかります。

『^{おも}思いはいのり、
^{ことば}言葉はつばさ』

まはら 三桃／著 まめふく／装画

アリス館 (Y913マハラ)



2019年12月発行

編集：吾妻学習センター図書室

960-8057

福島市笹木野折杉41-1

TEL:024-526-3353

発行：福島市立図書館

960-8018

福島市松木町1-1

TEL:024-531-6551

【ホームページ】

<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/>

【携帶】

<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile/library/index.html>